

EMP-835/830

■設置	1
■接続	1
■投写までの手順と調整 …	3
■終了の手順	8
■こんなときに使える	
便利な機能	9
■環境設定メニュー一覧 …	13
■インジケータの見方	14
■ランプの交換	16
■Document CD-ROM に収録	
している説明書の目次…	18
■主なリモコンボタンの	
名称と働き 裏表	紙

お使いになる前には、取扱説明書を よくお読みください。

EPSON クイックリファレンスガイド

設置

スクリーンから本機のレンズまでの距離が86cm~1473cmになるように本機を設置してください。 距離が近くなるほど投写映像は小さくなり、遠くなるほど大きくなります。 スクリーンのサイズにより距離を変更してください。

「取扱説明書」 「スクリーンサイズと投写距離」



接続は必ずそれぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

(一 『取扱説明書』

「コンピュータとの接続」「ビデオ機器との接続」





投写までの手順と調整

『取扱説明書』「雷源を入れ投写しよう」





これは簡単!

起動時にオートフォーカスが働き ます。QuickSetupを実行するよう に切り替えることもできます。

「取扱説明書」「環境設定メニュー一覧」





ビデオ機器の場合は、[再生]や [プレイ]ボタンを押します。

投写が始まると「オートフォーカス」機能が働き、 投写映像のピント調整が自動的に行われます。 調整中は左のような画面が投写されますが故障で はありません。

これは簡単!

操作パネルのこのボタンだけで、投 写画面を簡単に最適な状態に調整 できます。



必要に応じて、ズーム ∞ ① を押して投写画面の 大きさを微調整します。 Quick Setupを行うと、ワンタッチでスクリーンな どの枠内にぴったり収まるように調整されます。 ● p.7



 目的の映像が投写されなかったときは、もう一度 を押します。

EMP-835をお使いの場合に、EasyMPに切り替わらないときは EasyMPを押します。





投写映像を調整するには (はじめて設置するときや持ち 運んでお使いになる方へ)



投写角度を調整する



 水平方向の傾きは左右のリアフットで 調整します。



フットレバーを引いたまま本機を持ち上げて調整します。 本機を傾けると、「自動タテ補正」が働きます。

フロントフットを収納するには、フットレバーを引いたま ま本機をゆっくり降ろします。

●『取扱説明書』「投写画面の位置と大きさを調整する」

 ・自動タテ補正の結果、画面の高さが低くなった 場合は、次ページのQuick Setupを実行するか、 以下の手順で手動で高さ補正を行います。 環境設定メニュー「設定」→「台形補正」→ 「タテヨコ」→「タテ/ヨコ/高さ」→「高さ補正」

 ・「取扱説明書』 「投写画面のゆがみを手動で補正する(台形補正)」



ワンタッチで簡単・きれいな投写画面に

ワンタッチで自動的に、以下の調整が行われます。

- ●ピント調整(オートフォーカス)
- 台形ゆがみ補正(Auto Quick Corner)

本機を傾けて設置したときに起こる投写画面のゆがみを自動的に補正し、4:3の比率で投写します。 4:3のスクリーンがあるときは投写映像がスクリーン内ぴったりに収まるように補正されます。

Quick Setup



「Quick Setup準備中です。」というメッセージが表示され、自動的にズームがワイドに調整されます。

これは簡単!

☆☆☆☆☆☆ を押すだけで、ピント合わせ、 台形補正が完了します。 Wall Shotを同時に実行するように 設定することもできます。

●「取扱説明書」 「環境設定メニュー一覧」



Quek Setup 2. もう一度 ● を押します。

画面の調整が始まります。 調整中は、左のような調整用の画面が 表示されますが、故障ではありません。



終了の手順



これは簡単!

「ダイレクトパワーオフ」機能により、 使用後は
を押さなくても、ブレーカーを落としたり、電源ケーブルを 抜いて電源を切ることができます。



 「内部温度が上昇しています。エアーフィルタの掃除や交換を行い、室温を下げてください。」と表示された場合は、
 を押して電源を切り、すみやかにエアーフィルタの掃除や交換をしてください。
 「取扱説明書」「エアーフィルタ・吸気口の掃除」「エアーフィルタの交換方法」
 [リモコン]スイッチをONのままにしておくとリモコンの 電池を消耗します。使用後はOFFにします。

使用後、すぐに電源ケーブルを抜いて本機を移動させることができます。

☞『取扱説明書』「電源を切り終了しよう」

こんなときに使える便利な機能









映像を映す面が白くなくても、映像本来の色で投写したいときに 窓際にスクリーンがあり、ぼやけた感じのときクッキリ投写したいときに

	L
S-Video 入力切替 Video	
ブレビュー ブリセット 自動調整	
Wall Shot 77-77 X-L	
Quick Setup	l
	l

1. ④を押します。

Wall Shot

画面上に現在の状態が表示されます。

2.表示されている間に (\bullet) を押して [Wall Shot オン]に切り替えます。 赤 \rightarrow 緑 \rightarrow 青 \rightarrow 黒の順で約5秒間表示されたあと、補正された映 像が投写されます。

●『取扱説明書』「スクリーンがなくても見やすい映像を投写する(Wall Shot)」

本機の電源を切ると次回は、「Wall Shot オフ」の状態で投写を開始します。再度同じ場所で投写するときは、 WallShot を2回押すと、測定せずに前回の測定値で投写します。 ④ を押すたびに「Wall Shot オフ」→「Wall Shot オフ」→「Wall Shot メモリ呼出」の順で状態が切り替わります。

一時的に映像と 音声を消す



■A/Vミュート機能

ちょっと投写を止めて話しに集中させたいときや、投写するファイルの切り替えなど、操作内容を 見せたくないときに



- ●動画の場合は、A/Vミュート中も映像と音声は進んでいますので、消したときの場面からは再開できません。
- A/Vミュート中の表示状態は、環境設定メニューの「拡張設定」→「表示設定」→「A/Vミュート」で 黒、青、ユーザーロゴの中から選ぶことができます。



ターゲットスコープ

■Eズーム機能

グラフや表の細目などの見たい部分だけ大きく見たい



投写映像を指し示す

■ポインタ機能

ポインタで投写映像を指し示し、どこを説明しているかを明確にしたり、注目させるときに



環境設定メニューの「設定」→「ポインタ」でポインタの種類や大きさ、移動速度を設定で きます。 ● 『取扱説明書』「ポインタ機能」









■ワイヤレスマウス機能

コンピュータの映像を投写しているときに、同梱のリモコンでコンピュータのマウスポインタを 操作したい

マウスポインタの移動



マウスクリック



ダブルクリック:すばやく2回押します。



ワイヤレスマウス機能を使うには、 コンピュータケーブルでコンピュー タを接続するのに加えて、USBケーブ ルでの接続も必要です。 コンピュータのUSB端子と本機の [USB TypeB]端子を、同梱のUSBケー ブルで接続してください。 コンピュータのOSのバージョンや使用している機能によって、ワイヤレスマウスの操作が 行えない場合があります。

▶ 『取扱説明書』「リモコンでマウスポインタを操作する(ワイヤレスマウス機能)」

環境設定メニュー一覧

(取扱説明書」「環境設定メニュー一覧」

トップメニュー サブメニュー 町質調整 映像 設定 かラーモード ガレゼンテーション 明るさ ロ コントラスト オート シャープネス 加 功明化 「 「解報 初期化 「 (大定):淡定 [メニュー]:終了

*==-を押すと環境設定メニューが 表示されます。環境設定メニューで は、起動時の動作や明るさ、色味な ど使い勝手に合わせた設定ができま す。

 コンピュータ入力時 EasyMP実行時(EMP-835の) カラーモード 明るさ コントラスト シャープネス カラー調整 初期化 	ل ە)	 コンポーネン S-ビデオ、コン カラーモード 明るさ コントラスト 色の濃さ 色合い シャープネス カラー調整 初期化 	ットビデオ入力時 ンポジットビデオ入力時 、	設定	Quick Setup 台形補正 操作ボタンロック ポインタ 輝度切替 PinP 設定 音声 初期化
 映 コンピュータ入力時 自動調整 入力解像度 トラッキング 同期 表示位置 ブリセット登録 コンピュータ1入力 コンピュータ2入力 初期化 	コンポーネ 入力時 表示位置 プログレッ コンピュー コンピュー 初期化	ントビデオ シブ変換 タ1入力 タ2入力	S-ビデオ、コンポジット ビデオ入力時 表示位置 プログレッシブ変換 ビデオ信号方式 初期化	拡張設定	表 - - - - - - - - - - - - -
コンピュータ、コン ボーネントビデオ入力時 ランプ点灯時間(高輝度) (低輝度) 入力ソース 入力信号 入力解像度 リフレッシュレート 同期情報	S-ビデオ、 ビデオ入力 ランプ点灯 入力ソース ビデオ信号	コンポジット 時 時間(高輝度) (低輝度) 方式	EasyMP実行時 (EMP-835のみ) ランプ点灯時間(高輝度) (低輝度) 入力ソース	初期化	全初期化 ランプ点灯時間初期化 * EMP-830のみ 13

インジケータの見方

● 『取扱説明書』 「インジケータの見方」



 ○●赤 ○○ <l< th=""><th>内部高温異常 (オーバーヒート)</th><th>ランプが自動的に消灯し投写できなくなります。約5分間そのままの状態で待ちます。その後、電源プラグを抜いて右の点を確認してください。</th><th> 壁などの近くに 設置している場 合は、設置場所を 移動してください。 </th><th>改をンお</th><th>(善されないとき やめ、電源プラ クトから抜いてく 2011</th><th>きは、ご使用 グをコンセ ください。 売店または</th></l<>	内部高温異常 (オーバーヒート)	ランプが自動的に消灯し投写できなくなります。約5分間そのままの状態で待ちます。その後、電源プラグを抜いて右の点を確認してください。	 壁などの近くに 設置している場 合は、設置場所を 移動してください。 	改をンお	(善されないとき やめ、電源プラ クトから抜いてく 2011	きは、ご使用 グをコンセ ください。 売店または
 ① ● 赤 ○ ● ホ <	高速冷却中	このまま投写を続け、さらに高温になると投写を自動的に停止します。 右の点を確認してください。	 エアーフィルタが目 詰まりしていると きは、掃除をして ください。 	リエンを	ランジャン (裏表紙語) マター(裏表紙語) 依頼してくださ	たるなたる スコールセ 記載)に修理 さい。
ランプインジケー	ータがオレンジでӻ	点滅しているとき 警告	e	,点灯	♥ 点滅	○消灯
じ● <u> </u>	ランプ交換勧告	ランプの交換時期です。すみやかに新しし ご使用を続けますとランプが破裂する恐れ	ハランプに交換してくだ いがあります。	さい。	🖝 p.16	
電源インジケータ	フが緑・オレンジで	*点灯/点滅しているとき 正常	C	,点灯	·•́- 点滅	○消灯
(0 ● オレンジ ☆ ○ ↓ ○	スタンバイ 状態	◎ を押すと、しばらくして投写を開始します。				
 ● ● 緑 ● ● ● ● ● ● ● ● 	ウォーム アップ中	ウォームアップの時間は約30秒です。 ウォームアップ中は、電源ケーブルを抜いたり、 いでください。ランプの早期劣化の原因となりま となります。	ブレーカーを落としてぐ ます。また、この間は同様	ダイレク 様の理由	フ トパワーオフ 由で ◎ を押し	?を行わな √ても無効
<u>じ</u> ●緑 穴 o ↓ o	投写中	通常動作中です。				15

ランプの交換

ランプの交換方法

- 1 電源ケーブルを外します。
- 2 本体側面の ランプカバーを 外します。

3 ランプ固定ネジ2本を ゆるめます。 交換用ランプに同梱のドライバまたはプラスドライバを用意してください。



- ランプが十分冷えてから、外してください。ランプが十分冷えるには、電源を切ってから約1時間必要です。
- ① ランプカバー固定ネジをゆるめます。
- ランプカバーをまっすぐスライドさせて、持ち上げて取り外します。



4 つまみ部分を持って 古いランプを引き抜き ます。



5 新しいランプを 取り付けます。		ランプを収納部の形に合う向きにして、カチッと音がする までしっかり押し込み、ランプ固定ネジ2本を締めます。				
	カバーをスライドさせ元の位置に戻し、側面のラゴ 固定ネジを締めます。					
<u>6</u> ランプカバーを 取り付けます。		 ランプは確実に取り付けてください。本機は安全のため、ランプ カバーを外すと自動的にランプが消灯します。ランプやランプカ バーの取り付けが不十分だとランプが点灯しません。 ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域や 会社の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。 				
	引き続きランプ点灯時間の初期	化をします。				
ランプ点灯時間の初期化	ランプ交換を実施した後は、必ず	▶環境設定メニューでランプ点灯時間を初期化してください。				
	ランプ点灯時間の初期化は、ラ が正しく表示されなくなりま	ランプを交換したとき以外は行わないでください。ランプの交換時期 す。				
		1. を押します。 環境設定メニューが表示されます。				
	(Search)	2.「初期化」→「ランプ点灯時間初期化」を選択し、 「」を押します。				
	【初期6] 送行します。よろしいですか? (広い○ いいえ (戻る):戻る【◆]:瀬沢【大宝]:決定 [メニュー]:終了	3. 「はい」を選択して、 🔤 を押します。 ランプ点灯時間が初期化されます。				

Document CD-ROM に収録している説明書の目次

Document CD-ROM に収録している説明書は次のような目次で構成されています。

取扱説明書		EasyMP活用ガイド(EMP-835のみ)
本機の特長 使い始めるまでの準備 各部の名称と働き リモコンをお使いになる前に 本機の設置 カードのセットと取り出し(EMP-835のみ) コンピュータとの接続 外部モニタとの接続 ドデオ機器との接続 接続機器の音声を出す 外部スピーカから音声を出す USB 機器(デジタルカメラ、ハードディスク、 メモリ)の接続(EMP-835のみ) 基本操作編 電源を入れ投写しよう 電源を切り終了しよう 音量を調整しよう 利用者を管理する(パスワードプロテクト)	応用編 便利な機能 投写映像を手動で調整する 環境設定メニューについて 環境設定メニュー一覧 ネットワークを使ったプロジェクター の監視・制御(EMP-830の場合) 困ったときに ヘルプの見方 故障かなと思ったら 付録 お手入れの方法 ユーザーロゴの登録 オブション・消耗品一覧 用語解説 ESC/VP21コマンド一覧 PJLink について(EMP-835のみ) 対応解像度一覧 仕様一覧 外形寸法図 お問い合わせ先	 ネットワーク経由でコンピュータの映像を投写する(Network Screen) ツールバーの使い方 接続したいプロジェクターが表示されないときは 無線LANのセキュリティ対策 プレゼンテーションの準備(EMP SlideMaker2の使い方) コンピュータレスでプレゼンテーションするときの流れ シナリオに組み込めるファイル シナリオの作成 シナリオの作成 シナリオの転送 こんなときには プレゼンテーションの実行(CardPlayer の使い方) CardPlayer で投写できるファイル CardPlayer の使用方法 シナリオの投写 画像・動画ファイルの投写 画像・動画ファイルの投写 画像・動画ファイルの投写 画像・動画ファイルの投写 画像・動画ファイルの投写 声を使ってブロジェクターの設定・監視・制御をする Web ブラウザを使って設定を変更する (EasyWeb) メール通知機能で異常を通知する SNMP を使って管理する

EMP Monitor操作ガイド

EMP Monitor でできること 動作環境 操作を始める前に 監視するプロジェクターを登録する 自動検出を使った登録 IP アドレスを使った登録(マニュアル登録) マニュアル登録したプロジェクターリストの編集 プロジェクターリストからの削除 EMP Monitor メイン画面 ボタンの働き

プロジェクターリストの見方

詳細情報の表示

EMP Monitor でプロジェクターを制御・監視できないとき

EMP NetworkManager操作ガイ<u>ド(EMP-830のみ)</u>

EMP NetworkManager でできること 動作環境 インストールとアンインストール 操作を始める前に EMP NetworkManager を起動する プロジェクターアイコンの見方 プロジェクターに接続する

ネットワークの設定を行う ネットワークの基本設定 メール通知機能の設定 SNMP の設定 接続したいプロジェクターが表示されないとき IPアドレスを指定して接続する EMP Monitor で登録したリストをインポートする 異常通知のメールが送られてきたら

主なリモコンボタンの名称と働き



修理に関するお問い合わせ	●エプソンサービスコールセンター *携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。
出張修理・保守契約のお申し込み先	※ 0570−004141 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)
製品に関するご質問・ご相談	●プロジェクターインフォメーションセンター *携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。 ジェクターインフォメーションセンター *携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。 *新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。 ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。





この取扱説明書は100% 再生紙を使用しています。 環境にやさしい大豆油インキ を使用しています。

Printed in China 410351400 05.XX-.XA(G04)